

# 子どもたちの未来を守る AI×データ連携

地域全体で子どもたちを支え、可能性を最大限に引き出す

富士通Japan株式会社

近年、AIは急速なスピードで社会に普及しており、教育現場にも大きな変化をもたらしています。富士通グループでは、AIを効果的に活用することにより、子どもたちを取り巻く環境をより一層豊かにしていくことを支援していきます。

## 教育現場で起きている課題

少子高齢化が進む日本において、子どもたちの育成は社会全体の重要課題です。しかし、教育現場では、教員の負担増加、子どもたちの多様なニーズへの対応、そして保護者や地域社会との連携不足など、多くの課題が山積しています。特に、**支援を必要とする子どもたちの早期発見・早期支援は、喫緊の課題**です。富士通グループは、AI技術を駆使し、これらの課題解決に貢献。子どもたちが安心して学び、成長できる環境づくりを、地域社会とともに目指します。

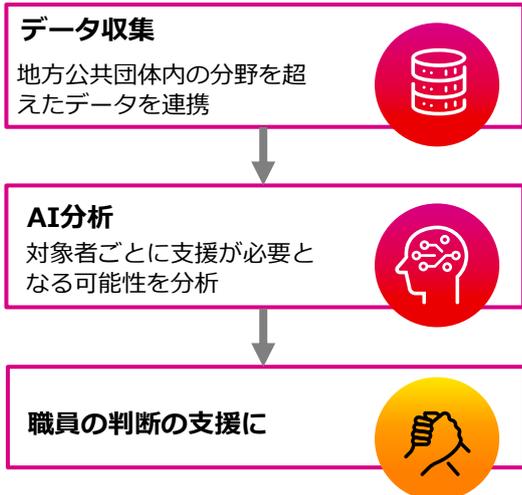


## ご提案

地域全体で子どもたちを育む社会へ。富士通グループは、データ連携とAIで、教育・福祉の連携を強化します。まずはお気軽にご相談ください。

## データ連携とAIで実現する子ども・家庭支援

子どもや家庭への支援については、当事者や関係者からの相談や通報が前提であり、支援を必要とする子ども・家庭の発見の遅れ、事案の深刻化が課題となっています。当社では**配慮や支援を必要とする子どもと家庭の早期発見を目指し、教育・保健・福祉などの分野を越えたデータ連携・AIによる分析実証**を新潟県佐渡市様と進めています。



【こども家庭庁 実証事業事例】データ連携で実現する佐渡市の持続可能な子ども・家庭支援

## 子ども・子育て分野の対面相談などを生成AIで支援

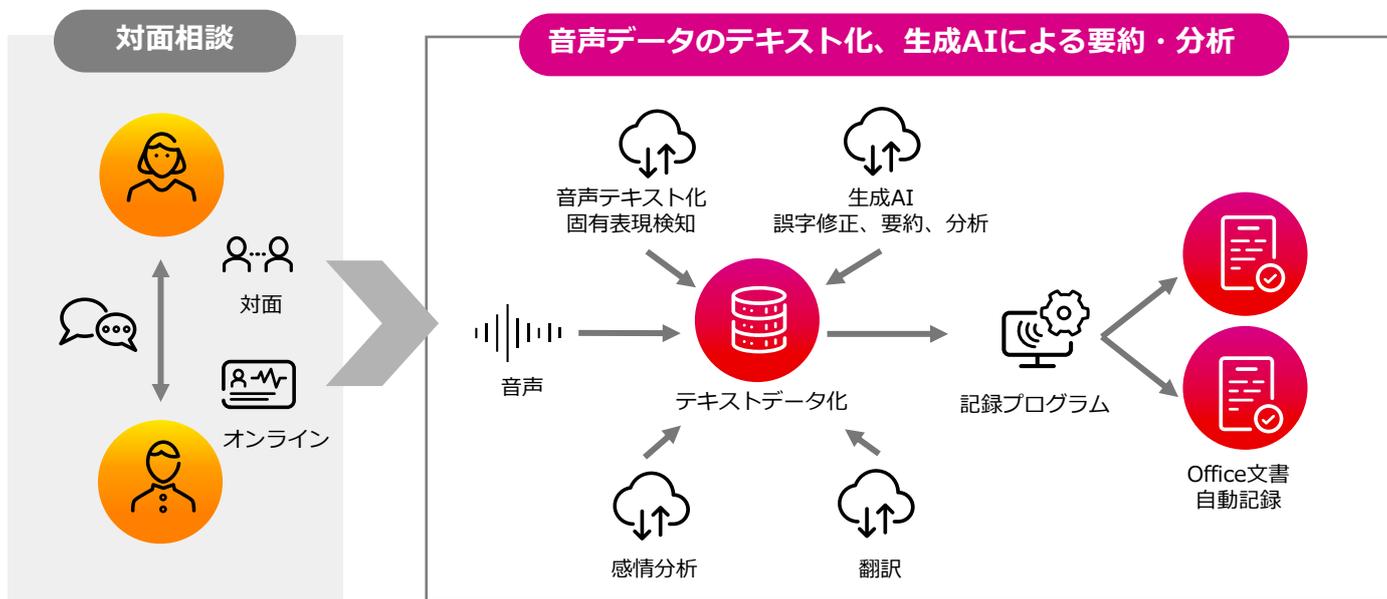
学校や教育委員会への子どもに関する相談数は年々増加しており、子どもが抱える問題や課題は多様化・複雑化しています。一方で、対応できる職員数は減少傾向にあるなど、現場の業務負荷が課題となっています。

業務プロセスに生成AIを適用することで、相談業務の記録作成・分析を効率化し、子ども支援サービスの品質向上を支援します。



### 導入効果

- ・ **面談時間の大幅な短縮と記録作業の効率化**： AIによる分析やリアルタイム文字起こしにより、対応時間を短縮し、手書きメモや事後記録の負担を軽減。
- ・ **文書作成の効率化と精度向上**： AIが生成する要約やキーワードを活用し、報告書などの作成時間を短縮。
- ・ **情報精度の向上と組織全体の課題解決**： 面談内容の正確な記録で、より適切な支援と組織全体の生産性向上に貢献。



富士通グループは、AI技術を通じて、子どもたちが安心して学び、未来を切り拓く力を育むことを目指しています。お気軽にご相談ください。

## もっとできる！ICTシステム活用の可能性

### 不登校対策の鍵を握る情報共有システムのご提案

小中学校の不登校が増加の一途。要因は様々で個別対応が重要です。ICTを活用した情報共有システムで、**不登校対策を強化しませんか？**



### 専門コンサルタントによる業務改善提案

教育現場の課題を熟知した専門コンサルタントが、**貴委員会の状況を分析し、最適な業務改善プランをご提案**します。組織全体のパフォーマンス向上を支援します。



2025年7月版

## お問い合わせ先

### 富士通Japanお客様総合センター

0120-835-554 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:30  
(土日祝日・富士通Japan指定の休業日を除く)

富士通Japan株式会社  
〒212-0014

神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 (JR川崎タワー)

